

## 取扱説明書

- 1、 最小曲げ半径 40R(内側)よりも小さく曲げますと、キンクと呼ばれる保護管の折れが発生し、その部分よりガス及び蒸気が透過しやすくなりますので折れの無いようにご使用下さい。
- 2、 収縮チューブ部(接続部)及びリード線部は、薬液に接触させないで下さい。  
また、50℃以下でご使用下さい。
- 3、 テフロン保護管部分は、180℃以下でご使用下さい。
- 4、 薬液と温度等によりガス及び蒸気で透過する事がありますので、定期的な確認のうえご使用下さい。

三豊通商株式会社